



※「ガッチャンコ」とは…

「くっつける」「ひとつになる」という意味で使われる言葉。HBCが、人と人、地域と地域を「つなぐ」存在でありたいという願いがこめられています。

2022年9月26日

HBCドキュメンタリー番組 『ヤジと民主主義』を書籍化！ 北海道警察のヤジ排除問題の深層

◎多数の賞を受賞した番組を書籍化

2019年参院選において安倍晋三元総理が札幌市内で応援演説した際、複数の聴衆から消費税や年金問題などへの批判や異議が上がりました。ある人はヤジで、ある人はプラカードで。しかし、こうした「声」を上げた人たちのうち少なくとも9人が警備中の警官に強制的に排除されたことがわかっています。

この“小さな”事件を、しつこく、丹念に追った北海道放送は2020年に『ヤジと民主主義』と銘打ったドキュメンタリー番組を放送し、日本ジャーナリスト会議による第63回JCJ賞や第57回ギャラクシー賞、第40回地方の時代映像祭など数々の賞を受賞しました。



警察に排除される男性(2019年7月)

◎注目を集める問題の深層は

排除を不当として北海道を訴えた原告に対し、2022年3月に札幌地裁は道側に計88万円の賠償命令を下しました。この画期的な判決にいたる経緯を追加取材し、同番組を書籍化しました。

表現の自由と警察の権力行使が問われた裁判は全国的に報道されました。道警側は控訴し、裁判は続いています。さらに安倍元総理の銃撃事件では警備態勢をめぐる再び議論の的になるなど注目を集め続けています。

ヤジ排除問題をより深く、多角的に報道してきた取材班。テレビでは伝えられなかった背景やエピソードを掘り起こし、追加取材で当事者たちの思いを描くとともに、ヤジ排除を通して浮き彫りになったメディアの在り方をまとめたのが本書です。

◎出版社「ころから」より

「安倍一強」の時代を経て、日本社会は「表現の不自由」と「忖度の時代」にあるかのようです。そうした時代の終わりの始まりを目指し、ジャーナリズムの基本となる本書を刊行します」

北海道放送報道部道警ヤジ排除問題取材班 著 2022年10月末発売

ころから刊／四六判／220ページ／1800円＋税(予価)ISBN 978-4-907239-65-7